

き・ず・な通信



仙台市立小松島小学校
令和4年10月14日
第10号

きみたちは ずっと なかま

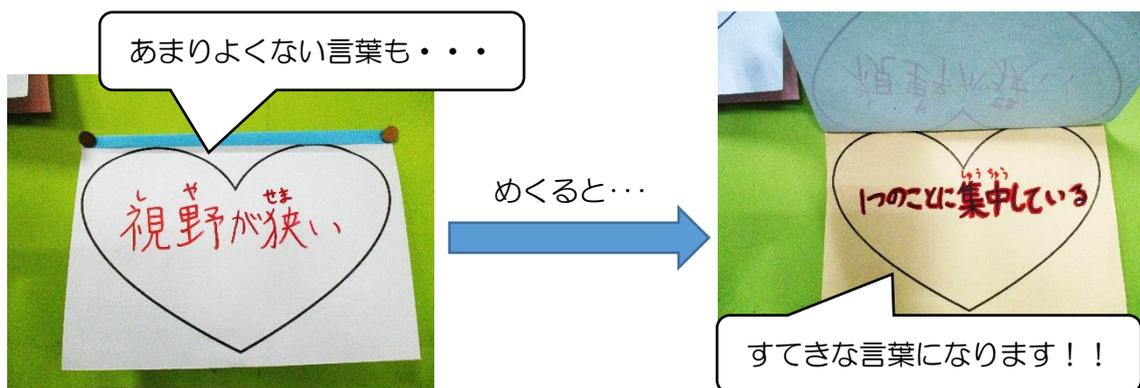
9月26日から10月7日にかけて、あいさつ運動が行われました。感染予防をふまえて様々な活動をクラスごとに考えて行いました。学級活動でどのような挨拶をしていくかを学級全体で話し合う様子や、業間や昼休みに人通りの多い廊下に立って、元気よく挨拶をする子供たちの姿が見られました。

「挨拶をすると挨拶が返ってきたのがうれしかった」「普段は自分からあまり挨拶はできないけど、今日は10人に挨拶できた」など、あいさつ運動に参加した児童一人一人が進んで挨拶をする心地よさを感じられたようです。あいさつ運動の期間は終わりましたが、これからも進んで挨拶をする姿が見られるといいですね。

ふわふわ言葉に言い換えてみると・・・



小松島小学校では、相手を思いやる言葉や優しい言葉がけのことを「ふわふわ言葉」と呼んでいます。助け合い委員会では、10月5日の委員会活動の中で、普段つい使ってしまう言葉や表現を「ふわふわ言葉」に見直してみるという活動を行いました。自分たちの言葉遣いを、振り返ってみる機会にもなったようです。



子供たちも、自分が言い換えたらどうなるかを予想して、喜んでめくっています。助け合い委員会の児童が作ったこの掲示物は、職員室前にあります。来校された際には、ぜひ中をめくってみて下さい（10月17日～21日は、小松島支援学校の児童生徒の作品が展示してあります。ご覧になる際は、上記時期を避けていただけると幸いです）

2学期も不定期ではありますが、いじめ防止の取組や児童の様子などを保護者及び地域の皆様にお知らせしていきます。ご意見は、担任または教頭（伊藤有宏）、いじめ防止対策担当（中村）までお知らせください。